

# トラック協会杯第30回全道少年団(U-11)サッカー大会オホーツク地区予選大会

## 開 催 要 項

1. 名 称 トラック協会杯第30回 全道サッカー少年団(U-11)サッカー大会 オホーツク地区予選大会
2. 主 催 オホーツク地区サッカー協会第4種委員会・公益社団法人 北海道トラック協会網走支部
3. 主 管 北見サッカー協会
4. 期 日 平成30年8月25日(土)～8月26日(日)
5. 会 場 北見モイワスポーツワールド
6. 参 加 資 格
  - 1) 「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
  - 2) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること、但し、U-6選手の参加は認めないものとする。
  - 3) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内の他のチームから選手を参加させることも可能とする。
  - 4) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
  - 5) 「参加選手」は、連続の試合に耐えうる健康体であること。且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
  - 6) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
7. 競 技 規 則
  - 1) (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
  - 2) 本大会の優勝チームは全道大会への出場を義務付ける。  
※ 9月 日(土)～ 日(月祝)
  - 3) 競技者の用具
    - ・ すねあて着用を義務付ける
    - ・ スパイクシューズは危険を避けるため、取替えポイントでないものとする。
  - 4) ユニホームはFP・GK共に正・副の2種類を必ず用意すること。  
ただし、複数での参加チームはピブス等の使用を認める。  
\*ユニフォームについてはJFA「ユニフォーム規定に」を遵守すること。
8. 競 技 方 法
  - 1) 参加チームによる予選リーグ、決勝トーナメント戦を行う。
  - 2) 順位決定は勝ち点(勝-3、引分-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果、抽選の順で決定する。
  - 3) 競技のフィールド
    - ・ フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
    - ・ ゴールは少年用サッカーゴールを使用する。
    - ・ その他ペナルティエリア等の長さは「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
  - 4) 試合球は少年用4号球を使用(地区協会で用意)する。
  - 5) 競技者の数及び交代
    - ・ 1チーム8人の競技者によって行われる。
    - ・ チームの競技者のうち1人はGKとする。
    - ・ 登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。
    - ・ 交代の回数は制限されない。
    - ・ GKは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
  - 6) テクニカルエリア
    - ・ ベンチに入ることができる引率指導者4人。ベンチに入ることができる交代要員に人数の制限はない。
    - ・ その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的支持を伝えることができる。
  - 7) 審判は1人の審判と補助審判で行う。
  - 8) 試合時間
    - ・ 試合時間は前、後半ともに15分間とし、ハーフタイムは5分とする。
    - ・ 大会1日目は予選リーグ戦を行う。
    - ・ 予選リーグでは、勝点(勝-3点、引分-1点、負-0点)、得失点差、総得点、当該チームでの戦績により順位を決定する。
    - ・ それでも同率の場合は、リーグ戦終了後PK方式(3人ずつ)により決定する。
    - ・ 各予選リーグ上位チームが決勝トーナメントに進出する。
    - ・ 大会2日目は決勝トーナメント戦を行う。決勝トーナメントでは、同点の場合はPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。
    - ・ ただし、決勝戦では前後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない時はPK方式(3人ずつ)で勝者となるチームを決定する。
    - ・ 大会2日目は決勝トーナメントの他に、決勝トーナメントに出場しないチーム同士による順位トーナメントを行う。

- 9) ・テクニカルエリアにいる監督または指導者が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退場処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
- 10) ・暑熱下において、前後半中ほどに飲水タイムを採用する。  
飲水タイムの適用は、各試合前に大会本部が決定し、全コートで適用する。

9. 懲 罰
- ・本大会中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の試合に出場できず、それ以降の措置については大会規律委員会において決定する。
  - ・本大会期間中において退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。
  - ・本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
  - ・大会規律委員会の委員長は、4種委員長が務め、委員は副委員長・事務局長・審判部長とする
  - ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。

10. 大会日程
- 1) 代表者・審判員会議 8月25日(日) 午前8時00分～
  - 2) 開会式 8月25日(日) 午前8時35分～  
※ 参加可能チームは出席すること。
  - 3) 大会開始 8月25日(日) 午前9時00分～
  - 4) 閉会式 8月26(土) 午後4時00分～(予定)  
※ 成績上位4チームは必ず出席すること。

11. 組合せ
- 1) 抽選日 平成30年8月8日(水)
  - 2) 第4種委員長立ち合いのもと、事務局で厳正に抽選し結果を通知する。

12. 帯同審判員
- 1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員を、大会1日目は2名(3級1名、4級1名)以上帯同させること。  
大会2日目については、3級以上を1名以上帯同させること。
  - 2) 帯同審判員は、大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
  - 3) 帯同できない場合は、不帯同料として、一日ごとに1名につき4,000円を大会参加料と同時に納入すること。

13. 参加申込
- 1) 参加チームは下記の期日までにEメールにて申込みすること。
  - 2) 大会参加料 8,000円 大会当日受付時に納めること。
  - 3) 1次申込 8月8日(火) 午後7時まで (大会参加の有・無)  
2次申込 8月13(月) 午後7時まで (メンバー表の提出)
  - 4) 1団体からの複数チームの登録は認める。ただし、選手・引率指導者(有資格者)帯同審判員の重複は認めない。
  - 5) 大会不参加のチームは、期日までにその旨を大会事務局に報告すること。

6) **1次・2次申込先《電子メールでの申込とする》**  
**網走地区サッカー協会第4種委員会**  
**担 当 内田典幸(北見西サッカースポーツ少年団)**  
**PCアドレス [kobu-poooh@camel.plala.or.jp](mailto:kobu-poooh@camel.plala.or.jp)**  
**連絡先 080-5580-8860**

14. その他
- 1) 開会式後に選手確認を行うため、番号順に印刷された選手証を受付時に提出すること。
  - 2) メンバー用紙については、各チームにおいて事務局から送付された自チームのメンバー用紙3枚1組を1部として試合数分の部数を印刷し、試合開始15分前迄に1部提出すること。
  - 3) 各チームともスポーツ傷害保険に加入すること。
  - 4) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
  - 5) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。
  - 6) 参加選手の持物については氏名とチーム名を記入し、忘れ物がないように周知・徹底すること。
  - 7) 参加チームの周知については、組合せ抽選の結果にて知らせる。
  - 8) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
  - 9) 試合中、当該チーム以外のピッチ内の使用は認めない。
  - 10) 試合前後の空き時間を利用したピッチ内の使用は認めない。  
ただし、キックオフまでの時間に余裕があり、当該試合の審判団がピッチの使用を認めた場合は、この限りではない。